



internet

ミルクホールタイムスは、インターネットのホームページで掲載しています。ホームページでは、ミルクホールタイムスバックナンバーも一部紹介しております。英語のページもありますので、是非一度ご覧下さい。また、タイムスへのご意見ご希望などお寄せください。

<http://www.milkhall.co.jp/>
info@milkhall.co.jp

OFF

どうしようと思ったわけじゃなかった。ただ、暗い階段の隅っこで、自分にふたをしてしまったかっただけなんだ。かたつむりみたいに。時々恐る恐る首を出して、表を見てるだけでよかった。誰にも邪魔なんかして欲しくなかった。誰にも『なぜ』なんて聞いて欲しくなかった。誰もが『なぜ』って聞いてくるんだ。なぜ？なぜ？って聞かれてるうちに、自分で自分になぜ？って聞き始めるのさ。そんなことわかるものか。僕は、皆に、なぜ？って聞かれて、本当に自分が



何なのかわからなくなった。だから、僕を一人にしておいて欲しかったのに。ある日皆で僕を取り押さえて、僕をこの冷たくて暗い四角い部屋に閉じ込めた。ここはなんて暗いんだろ。まるで一筋の光も見えない。

僕はこの四角い部屋で何日も暴れつづけた。力の限り暴れつづけた。力尽きると眠る。そして目がさめて気が付くとまた暴れ始めているんだ。この壁はびくともしない。とつともなく頑丈だ。それに冷たい。でも、眠くなってもたれかかると、ひんやりとして気持ちがいい。このどこへも行くはずのない壁が僕には一番優しいんだ。だから優しくしてくれたお礼にそっと撫でてあげることもある。本当は閉じ込められたのは嫌じゃなかった。なぜって、それで僕の居場所がわかったんだ。僕は自分がどこにいるのかわかった。もうここにずっといれればいい。誰にも邪魔されずに。時々疲れて眠るとき、なんだかわからない気持ちになることもある。胸に何かか突き上げてきて。そんなとき、気が付くと生温かいお水みたいなものが目から溢れてとまらないことがある。

これは、なんだろう？
モニターの画面みたい
スイッチを切れば、
終わる…もの…かな…



COLUMN

鎌倉の猫事情 第二十一話

空が高くなって、お日様と、うろこ雲が手の届かないところへ行ってしまうような季節になりました。その空の一番高いところには、気持ち良さそうに、トンビが歌いながら輪を描いて飛んでいます。幼い日のグーニー君とシーピーちゃんも、そんな秋の日には眩しいお日様の光を見上げてはあどけなく、陽だまりでたわむれていたものでした。あの恐ろしいカラス達もこの頃では、めっきり見掛けなくなくなり、二匹の日々は平和そのものでした。そんな平和な日々の中でグーニー君に恋心が芽生え始めたのは、今までに見てきた様子から見て確かなことです。シーピーちゃんの方は、優しく頼りがいのあるお兄ちゃんに安心して暮らしていたようです。この頃のこの二匹は、それはそれは、そばで見てもうらやましいような仲の良さでした。遊ぶの一緒、ご飯を食べる時も一緒。眠る時もおつもびったりと寄り添って眠っていました。時折ふと目を覚まして、お互いの体を舐めて毛づくろいをしてあげたりするのです。これほどまで仲良くできるのかと思うほどいつも二匹は一緒でした。



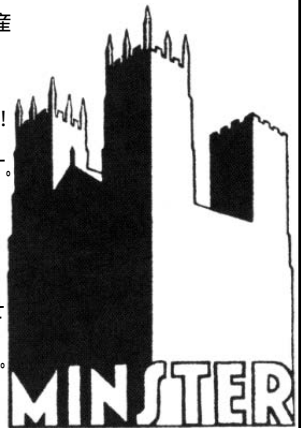
お日様の眩しい秋が終わり、二匹にとって初めての冬を迎えました。この頃、まだ悪戯ざかりのシーピーは、始めて目にする石油ストーブなるものが、どんな危険なものか分からず、さかんにストーブのまわりではしゃぎ廻っていました。たびたび注意はしていたのですが、ついにある日真っ赤に燃えるストーブの上で勢いよく飛び降りてしまったのです。さすがに『ギャッ』という泣き声を上げましたが、その次の瞬間には物陰に入り込んでじっと動かないのです。グーニーもただ事ではない様子に気づき、心配そうに見ていましたが、シーピーはしばらくすると何事もなかったかのように歩き始めました。数日して眠っているシーピーの足の裏をそっと覗いてみると、可愛い肉球の一つが真黒焦げになっていました。なんとも気丈な猫でしょう。愛らしい見かけからは想像できないほど太った腹な猫のようです。

そして、危険な冬が過ぎ、春の気配がし始めた頃、シーピーにちょっとした変化が表れたのです。

to be continued

次号の猫事情は・

いよいよ今回は、シーピーの初めての出産ということになります。ミルクホールにグーニーが来てから2年半。もうすでにシーピーは17匹！の赤ちゃんを出産し、全員元気に育っています。8月24日に産まれた13番目から17番目までの4匹の赤ちゃん達がまだ、ミルクホールにいます。子猫達の里親になってくれる方、いらっしゃいますか？里親募集中です。ご連絡お待ちしています。



ミルクホール子猫係まで
phone 0467-22-1179